

ポルトガルにある地方の魅力的なホテル

について



ポルトガルにある地方の魅力的なホテル

「コンデナスト・トラベラー... が見るポルトガル」

本当に優れたデザインのカントリー・ホテルが多くポルトガルに存在する理由は、1つのミステリーです。あるいは不思議ではないかもしれませんが。どちらにしても、私達の尊敬すべき隣人達であるポルトガル人の、質の高い地方のおしゃれなスタイルを正しく評価する科学的な説明はありません。かつてのそのような粋な生活をやめ、怠惰さを理解する生活様式を採用するのは時の流れです。そして生活も。なぜなら、自由な時間を楽しむ方法を知る人々は、私達が言わんとするところがわかるからです。

この国に非常に大胆で魅力的な優れたデザインのホテルが点在するようになった要因について考えてみましょう。まずは、次のことを確認しましょう。これらは大それた野望のない空間である。これらのホテルのどれも、世界を征服しようとはしません。また世界基準になる目的も持っていません。これらのホテルは、適度な寸法の控えめな場所で、一人ひとりにあわせたサービスを提供しています。非常にポルトガルの特徴です。もう1つの要因は、彼等のルーツに対する誇りです。このような場所は完全に地方にあります。地方の人々が設計していますが、海外からの訪問を受けています。彼等は「グローバル」という言葉をよく理解しています。建物は小さく、通常個人が経営しているか家族経営されているため、失うものは何もありません。つまり、彼等は自分達のゴールの範囲内でのみリスクを負うことができます。したがって、樫の木で作られたホテルや夢のようなビーチを持つホテルを見つけることができます。失うものはありません。

ここでは、この国のいたるところにある、特別なスタイルのホテルの一例をご紹介します。それらのいずれも大都市にはありません。私達は羨望を感じながらそれらを見ていきます。健全な羨望の気持ちです。隣人が持つものを賞賛する人間の昔ながらの羨望する気持ちです。

ポルトと北部地方

カルモのブティックホテルポンテ・デ・リマ (Ponte de Lima)

ポルトガルの北部地方、スペインとの国境近くにあるこのホテルは、新しいポルトガルのホテル業界のすべての長所を兼ね備えています。スイートルーム3部屋、プレステージルーム12部屋のみで、どの内装も意外性に富み、過去と現在が調和を持って一体化しています。スパでは100% 山羊の乳の風呂のような古代のトリートメントを復元しています。

<http://www.carmosboutiquehotel.com/en>

ペドラス・サルガダス (Pedras Salgadas)

これはホテルではありませんが、一組のエコハウスです。ホテルとは同じものではなく、似てもいません。この建物は7棟あり、植物がうっそうと茂った温泉地帯に半ば隠れています。これらは、その周辺と一線を画す目的で建築家ルイス・レベロ・デ・アンドラーデにより設計されました。外観は木々を模したように見えます。一方、内装は対照的に白と直線が印象的です。すべての家屋はシザ・ヴィエイラが設計した温泉パークであるペドラス・サルガダスのスパ&自然公園を利用できます。近代建築と水治療法が大好きな方には、ここはうってつけの場所です。

<http://www.pedrassalgadapark.com/pt/>

ワインホテルを設計する

ワインは私達が尊敬するポルトガルの隣人達のアイデンティティの一部です。ですから、ワインホテルにはあらゆる意味があります。ポルトガルでは中途半端な仕事は行われなため、数軒あるホテルは素晴らしいものです。それは地方ではなく、小さな村の中にあります。白塗りの壁とその土地独特の構造を持つ建物の外見に騙されないでください。内部には度肝を抜かれます。テーマ別の23部屋はすべて趣きを異にしており、思いもよらないデザインが施されています。地階にこの国周辺から集めたワインが揃っていますが、ドウロ、アルヴァリーニョ、ロウレイロ・ヴィーニョ・ヴェルデのワインが特に豊富です。ホワイトボックスもあります。芸術のために設けられたファンタスティックな空間です。これもすべて、小さな街の中にあります。

<http://www.designwinehotel.com/>

中部地方

カーサス・ド・コーロ (Casa do Côro) - マリアルヴァ (Marialva)

一風変わった場所です。村なのでしょうか、それともホテル？カーサス・ド・コーロはマリアルヴァの中世の村の中にある一群の家で、ポルトガルの歴史ある村10選の1つに登録されています。マリアルヴァは家でもあり、家がマリアルヴァでもあります。家族向けから自分達だけの世界に浸りたい恋人達のための家まで、あらゆる大きさの家があります。10棟の家とスイートルームはすべて快適さあるいは瞑想することだけを目的に設計されています。スパや美味しいワインへのこだわりも含まれています。暑さや寒さから逃れ、昼または夜を過ごすための完璧な隠れ家です。

<http://www.casasdocoro.pt/>

カーサ・ダ・インスア (Casa da Ínsua) - ペナルヴァ・ド・カステロ (Penalva do Castelo)

これはおそらく、私達が選んだ中でももっともクラシックなホテルです。そして現在、このバロック様式の邸宅ほど自信をもってクラシックといえる近代建築はありません。クイバとマット・グロソの知事、ルイス・デ・アルブケルケ・デ・メーロ・ペレイラ・エ・カセレスにより18世紀に建築され、現在は5つ星のホテルになっています。このホテルはその歴史を継承しています。文字通り、各部屋にそれぞれの歴史があります。しかし、ツイッターの時代にも完璧に順応しています。現地の料理を解釈し直し、21世紀の快適さを適用しています。カーサ・ダ・インスアには独自のワインがあります。もちろん、ここに滞在しながらそのワインのうち1つでも口にしないのは無理というものです。不可能であり、実際、賢明とはいえません。

<http://www.casadainsua.pt/>

アレイアス・ド・セイショ (Areias do Seixo) - ボヴォア・デ・ペナフィルメ (Póvoa de Penafirme)

ここでは正統なエコホテルに期待するものをすべて眼にすることができます。堅実な環境への意識、地元で獲れる食料品、有機栽培の生産物、コミュニティの支援...そのデザインは特別なものです。これは、最低限の地方ホテルの傾向に応えるものです。ここでは、中国、インド、モロッコの曲線やテクスチャ、およびこれらの国を追想させるものを見ることができます。2人から7人まで利用できる14の客室と4つのヴィラがあります。ビーチの反対側にあり、リスボンからわずか30分ほどの距離です。もちろん、私達にはそれがすぐにでも必要です。

<http://www.areiasdoseixo.com/home/>

アレンテージョ

エコルクホテル、エヴォラ・スイートとスパエヴォラ (Évora)

コルクで作られたホテルです。その名前を聞いただけで、気になるでしょう。コルクとは次のような意味です。自然の一部であり、この地域のワインの文化です。さらに、自然の素材、地元の生産物であり、環境にも優しいです。優れた自然の絶縁体であることは言うまでもありません。このホテルのアヴァン・ギャルドな構造に採用されたデザインは、これ以上ないほど近代的です。このホテルはアレンテージョの農村風景のなかに56室のスイートルームを用意しており、すべてそのロケーションの特徴的な野性味と味気なさをかもし出しています。それを埋め合わせるため、シェードと素晴らしいプールがあります。開業したばかりで、話題的となるでしょう。

<http://www.ecorkhotel.com>

ヴィラ・エクストラムロスアライオロス (Arraiolos)

冒険を味わうのに世界を旅する必要はありません。アレンテージョは冒険に溢れています。この乾燥した土地は優美であり、非常に豊かな文化を持っています。私達が見出した場所は、風景に対してアヴァン・ギャルドな建築物を設定することを否定していません。ヴィラ・エクストラムロスは伝統的なカントリーハウスを改装したものです。クラシックな20世紀の家具で装飾され、部屋数はわずか5部屋です。オリーブの木立を臨むプールは、村の他の場所と同様、ケイト・モスやクライスラー・ビルディングと同じくらい良い被写体になります。しかしおそらく、もっと素晴らしいのはこの土地の人々でしょう。まるで格好の良い羊のような人たちです。

<http://villaextramuros.com/en/>

カーサ・ダ・エルミダ (Casa da Ermida) エルヴァス (Elvas)

立地からしてすでに非常に特殊です。この素晴らしい家はスペインとの国境のすぐ近く、タグス川の半島の上、カイア貯水池の上にあります。そんな穢れのない場所を発見するためにスペインとポルトガルを結ぶ眼に見えない境界線を渡るのはその価値があります。客室はこの家の周囲に形成されている奇妙な湖を一望します。この家は魅力的でサービスは行き届いています。それは私達が全く知

らない平静さを伝えてきます。どこにでもあるもののまったく不必要な物体であるテレビはありません。

<http://www.casadaermidadessantacatarina.com/>

L'AND VINEYARDS ラグジュアリーワインリゾート、モンテモール

星を眺めながらベッドに横たわるチャンスがあるなら、そうしてみたいかですか？アレンテージョの空はヨーロッパで最も澄んでいるといわれています。客室はこれを利用できるよう設計されました。そのため屋根は可動式で、文字通りオープンカーの中にあるようです。このホテルはブラジルの建築家マリシオ・コーガンにより設計され、「野外で眠る」という表現が正にぴったりです。

また、ワインの世界とも力強く結びついています。想像してみてください。星空の下、L'And

のスイートルームで、あなたの横には喜びのあまり身体が震えるような極上のワインのボトルが1本ある光景を。

<http://www.l-andvineyards.com/en/>

マーリャディーニャ・ノヴァ (Malhadinha Nova) – ベジャ (Beja)

この場所は、現代的なポルトガルのカントリーホテルの条件をすべて満たしています。それは、その土地とアレンテージョの農家を復活させ、活性化することを誓った家族のプロジェクトです。マーリャディーニャではすべてがそのルーツを祝福しています。宿泊客は別として、その主役は現地のワイン、その地域の牛や豚、そしてオリーブの木立です。その家の伝統的な外観に騙されないでください。このホテルは、完全に現代の建築物です。プールや椅子、そして何よりもその精神は現代のものです。

<http://www.malhadinhanova.pt/>

カーサス・ナ・アレイア – コンポルタ (Comporta)

私達の多くが夢見るボヘミアン・シックとは、コンポルタのキャビンです。木と、裸足の下の砂、そして背景には大西洋があります。これこそ、この秘密の天国を知る人々が求めているものです。しかし、その数は次第に少なくなっています。これらの4軒の家は、このコンセプトをその極限にまで持ってきました。地面は砂です。それは、アイレス・マテウスの建築事務所のアイデアです。そして、ハイヒールやモカシタイプ靴で過ごす保養地を求めている人には、絶対にお勧めしません。

<http://casasnaareia.com/>

アルガルヴェ

ファゼンダ・ノヴァ (Fazenda Nova) – タヴィラ (Tavira)

タヴィラは人気があります。なぜなら、そこがチャームングであるからであり、その逆もしかりです。楽しい場所なら当然ですが、英国風の魅力とどこまでも続くビーチで知られている名声は、申し分なく趣味良く改装された古い農家ファゼンダ・ノヴァのような静かな場所が存在する妨げにはなりません。庭園を一望し、庭園に出ることができるスイートルームが10室あります。そして、その庭園の素晴らしさ！これは、1冊の本、そして1杯のポートワインを求めてやまない庭園です。

www.fazendanova.eu

ヴィラ・ヴィドロ (Villa Vidro) – ヴィラモウラ (Vilamoura)

休暇中、地元の人のように生活したいと思う人がいます。ヴィラをレンタルするほうがよいと思う人もいます。どちらも結構です。それがヴィラ・ヴィドロのような場所なら、なおさらです。ここはアルガルヴェの中心にあり、ビーチとは目と鼻の先です。ゴルフコースにも近く(グリーンに近い場所にいたいゴルファー向け)、大家族や友人グループのどちらにもうってつけです。春と夏の夜を過ごすのに必要なものはすべて揃っています。自転車にプール、バーベキュー。そしてそれらは非常に粋な環境の中にあるのです。

<http://www.thehideawaysclub.com>

ヴィラ・ヴァルヴェルデ (Vila Valverde) デザイン & カントリー – プライア・ダ・ルス (Praia da Luz)

一番良い意味で現代的なカントリーハウスに生まれ変わった19世紀の農家です。プライア・ダ・ルスにあり、部屋数はわずか15室です。この場所の秘密は、空間、その寸法と光の使い方で、きっと楽しむことができるでしょう。そして言うまでもなく、このホテルが確立している環境との美的な対話です。それは、あなたが楽しめるようなオプションをいくつか提供しています。夏用の素晴らしい屋外プール、冬用の屋内プール、セラーでのワインの試飲、あるいは単純に庭園の散歩などです。

<http://www.vilavalverde.com/>

マルティニャール (Martinhal) ビーチ・リゾート & ホテルサグレス

このような場所に使う場合、「リゾート」という言葉に対する恐れを失くす必要があります。この5つ星ホテルとそのファミリー・ヴィラは、自然公園とビーチの間にあります。質素でありながらよそよそしくなく、近代的でありながら使い勝手がよく、奥ゆかしくありながら決して退屈ではありません。マルティニャールは子供達のことも考慮し、自分が大人になったような気分を味わえる、大きな子供達向けの水やレジャーのアクティビティも備えています。誰にでも合うような完璧なオファーを用意しています。なぜなら、ここがヨーロッパで最高の海の1つに面した素晴らしいホテルだからです。決して失敗しないレシピです。

<http://www.martinhal.com/>

キンタ・ダ・アmendoeira (Quinta da Amendoeira) – アmendoeira (Amendoeira)

10数名が利用できる約10エーカーの広さがあります。僻地と素晴らしい立地を自然に組み合わせているのは、この農場の懐の深さです。つまり、自分達だけになりたい人向けには、ここはうってつけの場所です。しかし、社会とのつながりを望む人たちは、最寄りのアルガルヴェビーチやロウレ (Loulé) のような都市でそれを見つけることができます。ここは素晴らしい海水プールとテラス、そして読書

に没頭できる場所、あるいはシンプルに人通りを眺めることができる場所を提供します。この場所の魅力は、その静けさの中にあります。平静は強制されません。それを持っていてもいなくても、この場所ではこの奇跡は現実に存在するのです。ヴィラは丸ごとレンタルされます。

<http://www.quintaamendoeira.com>